



## 2021年5月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年7月14日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東  
 コード番号 3892 URL <http://www.okayamaseishi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高野 佳典 TEL 086-262-1101  
 定時株主総会開催予定日 2021年8月27日 配当支払開始予定日 2021年8月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年8月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期の業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	9,401	△6.3	824	△39.0	890	△36.8	616	△36.6
2020年5月期	10,032	0.0	1,350	79.5	1,408	75.1	972	82.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年5月期	123.97	—	6.5	6.6	8.8
2020年5月期	196.06	—	11.1	10.7	13.5

(参考) 持分法投資損益 2021年5月期 ー百万円 2020年5月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	13,488	9,727	72.1	1,953.09
2020年5月期	13,587	9,245	68.0	1,861.19

(参考) 自己資本 2021年5月期 9,727百万円 2020年5月期 9,245百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年5月期	859	△752	△98	4,367
2020年5月期	1,087	△247	△87	4,359

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年5月期	—	7.00	—	8.00	15.00	74	7.7	0.8
2021年5月期	—	8.00	—	8.00	16.00	79	12.9	0.8
2022年5月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00		18.3	

### 3. 2022年5月期の業績予想（2021年6月1日～2022年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,000	7.5	350	△13.4	380	△12.5	266	△11.0	53.46
通期	9,800	4.2	570	△30.9	620	△30.4	434	△29.6	87.23

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年5月期	5,500,000株	2020年5月期	5,500,000株
2021年5月期	519,596株	2020年5月期	532,276株
2021年5月期	4,975,533株	2020年5月期	4,960,570株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当事業年度の経営成績の概況	2
(2) 当事業年度の財政状態の概況	2
(3) 当事業年度のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当事業年度の経営成績の概況

当事業年度における板紙業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で国内の産業活動全般が停滞し、それに伴って段ボール原紙を中心とした板紙の需要が大きく落ち込みました。一方、板紙の原料である古紙は中国向け輸出の減少で国内の流通量は安定していましたが、経済活動の停滞による古紙発生の減少や東南アジアへの輸出増加により需給が引き締まりつつあります。

こうした経営環境のなか、当社の主要製品である段ボール原紙（中芯原紙）の国内販売量は大きく減少したことから、一定の生産効率を維持するため輸出の数量を増やし、売上、利益の確保に努めました。また、主な燃料であるLNGは安定した価格で調達することができました。

この結果、当事業年度の売上高は9,401百万円（前期比6.3%減）、営業利益は824百万円（前期比39.0%減）、経常利益は890百万円（前期比36.8%減）、当期純利益は616百万円（前期比36.6%減）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### ○板紙事業

当事業関連では、中芯原紙の輸出増加の効果もあり販売数量は微減に止めることができたものの、輸出原紙の数量を増やしたことにより、売上高は8,229百万円（前期比7.0%減）、セグメント利益は849百万円（前期比39.1%減）となりました。

#### ○美粧段ボール事業

当事業関連では、一部の通信販売向け製品が堅調であったものの、主力の通信機器関連品が低調で、売上高は1,172百万円（前期比1.2%減）、セグメント損失は24百万円（前期はセグメント損失43百万円）となりました。また、同事業におきましては、段ボールシートへの直接印刷が可能な、日本初導入の6色インクジェットプリンター・Glory1606を導入し、拡販を開始しております。

### （2）当事業年度の財政状態の概況

総資産は、13,488百万円で前期末の13,587百万円に比べ、99百万円減少いたしました。内訳としては流動資産が640百万円の減少、固定資産が541百万円の増加であります。

流動資産減少の主な要因は、前事業年度末日が休日だった影響で受取手形が248百万円、電子記録債権が78百万円、売掛金が178百万円、それぞれ減少したことであります。また、固定資産増加の主な要因は、設備投資により建物が271百万円、機械及び装置が311百万円、それぞれ増加したこと及び投資有価証券が95百万円減少したことであります。

負債は、3,761百万円で前期末の4,341百万円に比べ、580百万円減少いたしました。内訳としては流動負債が588百万円の減少、固定負債が7百万円の増加であります。

流動負債減少の主な要因は、前事業年度末日が休日だった影響で支払手形が110百万円減少したこと、未払法人税等192百万円の減少及び未払費用159百万円の減少であります。また、固定負債増加の主な要因は、相殺先の繰延税金資産の減少による繰延税金負債35百万円の増加であります。

純資産は、9,727百万円で前期末の9,245百万円に比べ、481百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金537百万円の増加であります。

### （3）当事業年度のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて8百万円増加し、4,367百万円（前期比0.2%増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、859百万円の収入（前事業年度は1,087百万円の収入）となりました。主な要因は、税引前当期純利益897百万円、売上債権の減少505百万円、減価償却費303百万円の増加要因と、法人税等の支払額400百万円の減少要因などによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、752百万円の支出（前事業年度は247百万円の支出）となりました。主な要因は、利息及び配当金の受取額53百万円の増加要因と、有形固定資産の取得による支出788百万円の減少要因によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、98百万円の支出（前期は87百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額79百万円によるものであります。

### （4）今後の見通し

翌事業年度の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動全般への影響がいつまで続くのか予想することは困難であります。概ね緩やかに回復していくものと考えられます。

他方、原料古紙の調達については国内の需給がタイトになりつつあり、購入価格の上昇の可能性があること及び主要な燃料であるLNGの価格が上昇傾向にあり、厳しい経営環境になることが予想されます。

当社としては、生産面では従来にも増して需要に見合った生産体制の構築と更なるコスト低減、営業面では適正価格の維持と新規取引先の開拓に努め、更なる経営の効率化を追求し、継続的な収益の確保に努めてまいります。

2022年5月期の業績は売上高9,800百万円、営業利益570百万円、経常利益620百万円、当期純利益434百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っていませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

（1）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年5月31日)	当事業年度 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,359,352	4,367,399
受取手形	1,057,995	809,888
電子記録債権	825,626	747,277
売掛金	2,104,363	1,925,570
商品及び製品	450,803	332,312
仕掛品	28,099	23,598
原材料及び貯蔵品	435,640	373,517
前払費用	20,301	27,702
その他	3,020	37,256
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	9,283,203	8,642,525
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,974,104	2,279,650
減価償却累計額	△1,575,604	△1,609,722
建物（純額）	398,500	669,927
構築物	455,500	483,317
減価償却累計額	△340,172	△349,106
構築物（純額）	115,328	134,210
機械及び装置	10,253,946	10,741,999
減価償却累計額	△9,358,195	△9,534,724
機械及び装置（純額）	895,751	1,207,274
車両運搬具	13,608	12,058
減価償却累計額	△13,608	△12,058
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	149,756	152,182
減価償却累計額	△122,387	△126,262
工具、器具及び備品（純額）	27,368	25,920
土地	194,549	267,690
リース資産	81,626	70,630
減価償却累計額	△39,296	△40,649
リース資産（純額）	42,330	29,981
建設仮勘定	115,483	51,830
有形固定資産合計	1,789,310	2,386,834
無形固定資産		
ソフトウェア	6,084	7,198
電話加入権	1,269	1,269
商標権	122	93
無形固定資産合計	7,476	8,560
投資その他の資産		
投資有価証券	2,495,460	2,400,356
出資金	9,793	9,793
長期前払費用	220	38,355
その他	2,231	1,945
投資その他の資産合計	2,507,704	2,450,449
固定資産合計	4,304,492	4,845,844
資産合計	13,587,695	13,488,370

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年5月31日)	当事業年度 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,706,422	1,596,310
買掛金	330,837	352,564
リース債務	18,079	14,587
未払金	503,411	448,512
未払費用	528,557	368,840
未払法人税等	244,518	51,848
未払消費税等	103,038	—
預り金	15,551	6,900
設備関係支払手形	62,072	84,502
流動負債合計	3,512,490	2,924,065
固定負債		
リース債務	28,069	18,273
長期未払金	52,816	29,140
繰延税金負債	297,466	333,133
退職給付引当金	450,064	455,660
資産除去債務	911	911
固定負債合計	829,328	837,120
負債合計	4,341,819	3,761,186
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金		
資本準備金	734,950	734,950
その他資本剰余金	16,080	22,707
資本剰余金合計	751,030	757,657
利益剰余金		
利益準備金	50,000	50,000
その他利益剰余金		
配当準備積立金	58,000	58,000
別途積立金	1,091,419	1,091,419
繰越利益剰余金	5,167,065	5,704,301
利益剰余金合計	6,366,485	6,903,720
自己株式	△200,770	△195,999
株主資本合計	7,737,815	8,286,449
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,508,061	1,440,734
評価・換算差額等合計	1,508,061	1,440,734
純資産合計	9,245,876	9,727,183
負債純資産合計	13,587,695	13,488,370

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年 6月 1日 至 2020年 5月 31日）	当事業年度 （自 2020年 6月 1日 至 2021年 5月 31日）
売上高	10,032,377	9,401,584
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	402,560	450,803
当期製品製造原価	7,127,957	6,808,691
当期商品仕入高	145,375	139,914
合計	7,675,894	7,399,408
他勘定振替高	34,151	71
商品及び製品期末たな卸高	450,803	332,312
売上原価合計	7,190,939	7,067,025
売上総利益	2,841,437	2,334,558
販売費及び一般管理費		
運搬費	669,096	725,040
保管費	4,629	4,436
販売手数料	252	478
役員報酬	98,417	96,913
株式報酬費用	13,080	11,952
従業員給料及び賞与	315,453	294,248
福利厚生費	64,333	67,244
退職給付費用	9,058	10,257
支払手数料	77,617	74,899
賃借料	12,004	14,840
減価償却費	25,139	26,868
その他	201,378	182,778
販売費及び一般管理費合計	1,490,461	1,509,958
営業利益	1,350,975	824,600
営業外収益		
受取利息	0	—
受取配当金	54,047	51,275
受取賃貸料	2,105	2,689
補助金収入	—	8,100
受取保険金	5,535	—
その他	1,239	7,412
営業外収益合計	62,928	69,476
営業外費用		
売上割引	3,062	3,188
固定資産処分損	1,250	—
その他	607	291
営業外費用合計	4,919	3,480
経常利益	1,408,984	890,596
特別利益		
投資有価証券売却益	3,848	6,756
特別利益合計	3,848	6,756
特別損失		
固定資産除却損	17,900	—
特別損失合計	17,900	—
税引前当期純利益	1,394,932	897,352
法人税、住民税及び事業税	376,232	215,374
法人税等調整額	46,134	65,157
法人税等合計	422,367	280,531
当期純利益	972,565	616,820



製造原価明細書

区分	注記番号	前事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)		当事業年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)		
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
I 材料費	※		4,068,577	57.0	3,948,672	58.0
II 労務費			767,199	10.7	784,364	11.5
III 経費			2,304,228	32.3	2,071,153	30.5
当期総製造費用			7,140,005	100.0	6,804,190	100.0
期首仕掛品たな卸高			16,052		28,099	
合計			7,156,057		6,832,290	
期末仕掛品たな卸高			28,099		23,598	
当期製品製造原価		7,127,957		6,808,691		

原価計算の方法

原価計算の方法は、板紙関連品については組別総合原価計算、美粧段ボール関連品については個別原価計算を採用しております。

(注)※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当事業年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
電力料(千円)	366,272	316,059
燃料費(千円)	605,004	502,168
減価償却費(千円)	251,655	276,201
外注加工費(千円)	60,157	52,092

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	821,070	734,950	9,537	744,487	50,000	58,000	1,091,419	4,263,918	5,463,337
当期変動額									
剰余金の配当								△69,417	△69,417
当期純利益								972,565	972,565
自己株式の取得									
自己株式の処分			6,543	6,543					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	6,543	6,543	—	—	—	903,147	903,147
当期末残高	821,070	734,950	16,080	751,030	50,000	58,000	1,091,419	5,167,065	6,366,485

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△207,786	6,821,108	1,488,107	1,488,107	8,309,216
当期変動額					
剰余金の配当		△69,417			△69,417
当期純利益		972,565			972,565
自己株式の取得					
自己株式の処分	7,015	13,559			13,559
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			19,953	19,953	19,953
当期変動額合計	7,015	916,706	19,953	19,953	936,660
当期末残高	△200,770	7,737,815	1,508,061	1,508,061	9,245,876

当事業年度（自 2020年6月1日 至 2021年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	821,070	734,950	16,080	751,030	50,000	58,000	1,091,419	5,167,065	6,366,485
当期変動額									
剰余金の配当								△79,585	△79,585
当期純利益								616,820	616,820
自己株式の取得									
自己株式の処分			6,626	6,626					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	6,626	6,626	—	—	—	537,235	537,235
当期末残高	821,070	734,950	22,707	757,657	50,000	58,000	1,091,419	5,704,301	6,903,720

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△200,770	7,737,815	1,508,061	1,508,061	9,245,876
当期変動額					
剰余金の配当		△79,585			△79,585
当期純利益		616,820			616,820
自己株式の取得	△18	△18			△18
自己株式の処分	4,790	11,417			11,417
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△67,326	△67,326	△67,326
当期変動額合計	4,771	548,634	△67,326	△67,326	481,307
当期末残高	△195,999	8,286,449	1,440,734	1,440,734	9,727,183

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年 6月 1日 至 2020年 5月 31日）	当事業年度 （自 2020年 6月 1日 至 2021年 5月 31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,394,932	897,352
減価償却費	276,795	303,069
投資有価証券売却損益（△は益）	△3,848	△6,756
退職給付引当金の増減額（△は減少）	32,296	5,596
受取利息及び受取配当金	△54,047	△51,275
売上債権の増減額（△は増加）	△32,732	505,248
たな卸資産の増減額（△は増加）	42,502	185,114
仕入債務の増減額（△は減少）	△155,960	△88,386
長期未払金の増減額（△は減少）	—	△23,675
その他	△26,807	△467,061
小計	1,473,130	1,259,227
法人税等の支払額	△386,111	△400,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,087,019	859,216
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△273,910	△788,567
有形固定資産の除却による支出	△27,432	△19,690
無形固定資産の取得による支出	—	△3,270
投資有価証券の取得による支出	△7,811	△7,993
投資有価証券の売却による収入	7,954	13,036
利息及び配当金の受取額	53,710	53,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,488	△752,714
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△69,208	△79,724
リース債務の返済による支出	△17,931	△18,712
自己株式の取得による支出	—	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,139	△98,455
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	752,390	8,047
現金及び現金同等物の期首残高	3,606,961	4,359,352
現金及び現金同等物の期末残高	4,359,352	4,367,399

（5）財務諸表に関する注記事項  
 （継続企業の前提に関する注記）  
 該当事項はありません。

（持分法損益等）  
 該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社は、主に中芯原紙・紙管原紙を主体とした板紙と美粧段ボールの製造、販売を主たる事業としており、それぞれ取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、報告セグメントを「板紙事業」及び「美粧段ボール事業」の2つとしております。

「板紙事業」は、段ボール製造用原紙の一品種である中芯原紙及び紙、布、セロファン、テープ、糸などの巻しんに使用される紙管原紙の製造販売を、「美粧段ボール事業」は、青果物、食品、家電製品等の包装箱や贈答箱の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、財務諸表を作成するために採用される会計処理方法に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益に基づいた数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前事業年度（自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計	調整額	財務諸表計上額(注)
	板紙事業	美粧段ボール事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	8,846,565	1,185,811	10,032,377	10,032,377	—	10,032,377
セグメント間の内部売上高又は振替高	137,015	29,118	166,133	166,133	△166,133	—
計	8,983,580	1,214,930	10,198,511	10,198,511	△166,133	10,032,377
セグメント利益又は損失(△)	1,394,166	△43,190	1,350,975	1,350,975	—	1,350,975

(注)セグメント利益又は損失は損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度（自 2020年6月1日 至 2021年5月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計	調整額	財務諸表計上額(注)
	板紙事業	美粧段ボール事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	8,229,445	1,172,138	9,401,584	9,401,584	—	9,401,584
セグメント間の内部売上高又は振替高	132,839	29,267	162,106	162,106	△162,106	—
計	8,362,284	1,201,405	9,563,690	9,563,690	△162,106	9,401,584
セグメント利益又は損失(△)	849,106	△24,506	824,600	824,600	—	824,600

(注)セグメント利益又は損失は損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当事業年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり純資産額	1,861.19円	1,953.09円
1株当たり当期純利益	196.06円	123.97円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当事業年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
当期純利益(千円)	972,565	616,820
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	972,565	616,820
普通株式の期中平均株式数(株)	4,960,570	4,975,533

(重要な後発事象)

該当事項はありません。